



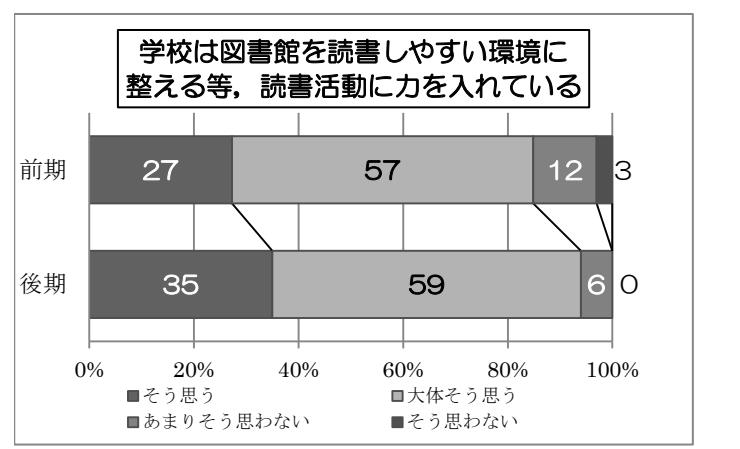
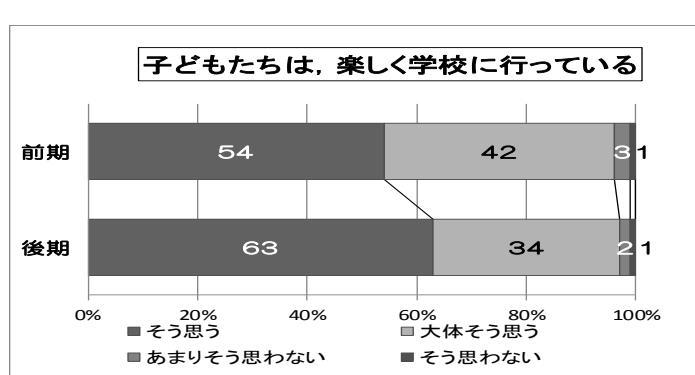
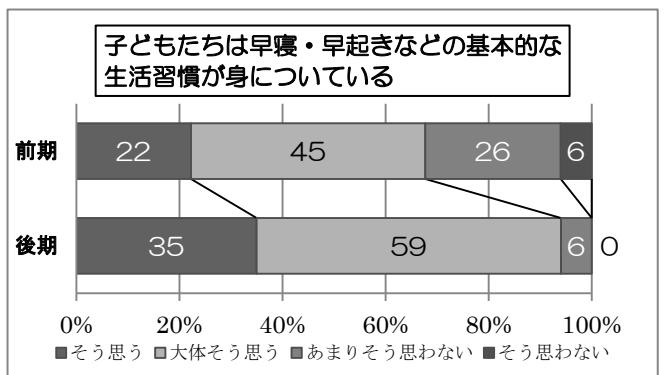
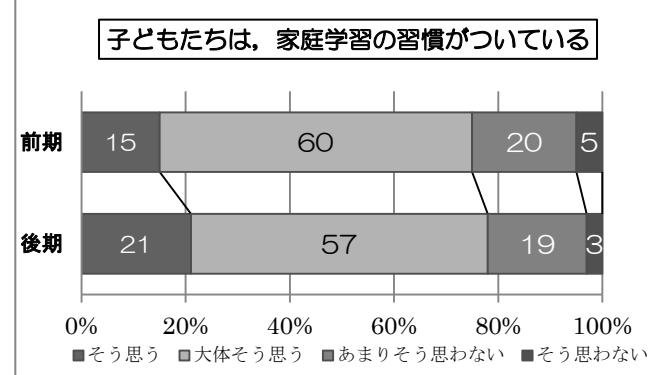
よく考え、心豊かに、たくましく生きる児の子

朱雀第八小学校 学校だより 特別号

平成28年3月
京都市立朱雀第八小学校 校長 石田 佳代

春暖の候、皆様方におかれましてはお変わりなくお過ごしのこととお喜び申しあげます。平素は本校教育推進に向け、ご支援ご協力賜りまして誠に有難うございます。さて、保護者の皆様にご協力いただきましたアンケートの結果をお知らせいたします。子どもたちのよりよい成長に向け、教職員一同より一層励んでいく所存です。今後ともご支援ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願い申しあげます。

平成27年度 「後期」学校評価～アンケート結果より～



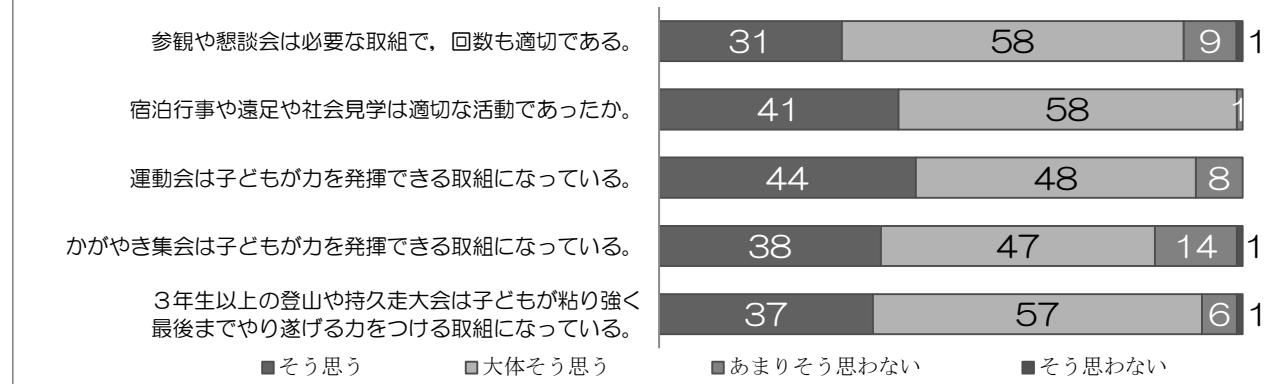
前期に比べ、「そう思う」の肯定的な回答が上がっています。教職員アンケートでも良い結果でした。子どもたちが家庭でも学習の習慣がつき、進んで学習に取り組む姿が増えつつあるように思われます。また、季節的には後期は寒い朝で早起きはつらくなる季節ですが、早寝・早起きなどの生活習慣も良くなっています。基本的な生活習慣や家庭学習の定着は確かな学力を育成するにあたり、とても大切なことです。これからも学校と家庭が協力して子どもたちを育てていきたいと考えています。

前期に比べ、「そう思う」の肯定的な回答が上がっています。たくさんの学習や行事などをやり遂げ、より楽しく学校に通っている子どもたちの様子が見られます。しかし、3%の肯定的でない子どもたちにしっかりと目を向けていきたいです。

この項目については「そう思う」が8%上がっています。調べ学習のための本や読みたい本を探しやすくする工夫に取り組んできました。また、机といすが新しくなり、より利用しやすい図書室を目指していきます。

＜行事について＞（保護者アンケート）

後期 保護者アンケート【学校行事について】



すべての項目について「そう思う」「大体そう思う」の肯定的な回答に着目してみると、昨年度と同様にどの項目も高い結果となりました。

参観や懇談会は、来年度も本年度と同じくらいの回数を予定しております。

4年生の2泊3日のみさきの家、5年生の4泊5日の花背山の家、6年生の1泊2日の修学旅行、これらの宿泊行事や遠足・社会見学の取組は子どもたちの成長にとって必要だと感じている保護者が昨年度より7%増加し、宿泊行事については、今後も子どもたちにつけたい力を考え、活動内容を考えていきたいと思っております。また、遠足や社会見学については、生活科や社会・理科・総合的な学習と関連して今後も行き先や内容を計画していきます。かがやき集会を肯定的にとらえていただいている方は昨年度より2%増加し、年々増加しています。今年度は体育館のフロアや舞台を使い、発表の仕方を変えて取り組んだことが、おおむね良い評価をいただいたようです。今後もさらに充実したものにしていきたいと考えています。

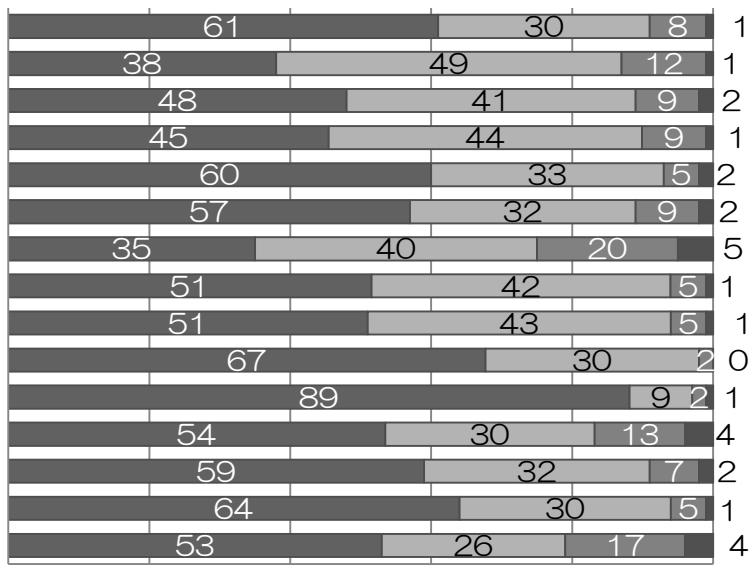
行事についても、行事に取り組んだ児童の成長を感じていただいているようです。ひとつひとつ行事に取り組むことで子どもたちに力をつけていきたいと考えて取り組んでおります。大きな行事や宿泊学習を前期と後期にバランスよく行うようにしています。

【児童のアンケートの結果】

後期 児童アンケート

学校に行くのが楽しい。
グループや全体交流で自分の考えを話したり、友だちの話を聞くことができる。
場面にあった言葉づかいで話をすることができる。
勉強がよくわかる。
忘れずに宿題をしている。
朝、校門で地域の人や先生に挨拶をしている。
早寝・早起きなど健康に気をつけた生活をしている。
学級や学校の決まりを守っている。
友だちや周りの人にやさしくしている。
自分やみんなのものを大切にしている。
朝食を毎日食べている。
朝読書の時間などで本をよく読んでいる。
先生は困ったときに相談にのってくれたり、解決をしてくれたりする。
係・当番・委員会などの仕事を最後までしっかりやっている。
休み時間に外に出て遊んでいる。

■そう思う ■大体そう思う ■あまり思わない ■思わない 0% 20% 40% 60% 80% 100%



「朝、校門で地域の人や先生に挨拶をしている」「朝読書の時間などで本をよく読んでいる」がそれぞれ6～8%上がっており、意欲的に取り組んでいる児童が増えてきているようです。また、「先生は困ったときは相談にのってくれたり、解決をしてくれたりする」も5%上がりました。しかし、1年の行事の大半が終わった時期のアンケートもあって、やりきったことや、季節が寒い時期であることも影響し、前期に比べ結果が下がっている項目もあります。良くなつたところは今後も継続し、下がつたところは再考し次年度に向けて取り組んでいきたいと考えています。